

「腎機能低下症例におけるペメトレキセド投与の効果と安全性の評価」へご協力をお願い

— 2009 年 11 月～2024 年 3 月の間に、当院呼吸器内科及び胸部外科でペメトレキセド（アリムタ®）治療を受けた患者様及びそのご家族へ —

研究責任者 岩国医療センター 呼吸器内科 田村朋季

1. 研究の背景・目的

ペメトレキセド（アリムタ®）は肺がんや悪性中皮腫に対して標準的に使用されている細胞傷害性抗がん薬です。ただし腎機能に影響を及ぼす薬剤であり、腎機能低下症例に対する使用は推奨されません。しかしペメトレキセドはキードラッグの一つであり、使用できない場合の治療選択肢は狭くなってしまいます。

この研究の目的はペメトレキセド治療を受けたかたの腎機能により効果および副作用が異なるかどうかを評価することで、今後の抗がん薬の治療選択に指標を追加することです。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2009 年 11 月～2024 年 3 月までに当院の呼吸器内科及び胸部外科でペメトレキセドによる抗がん薬治療を受けた患者様が対象となります。

2) 研究期間

2025 年 7 月開催倫理委員会承認後～2026 年 12 月

3) 研究方法

研究者が既存のカルテ情報からの情報を取得し、解析を行います。

4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報には削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。抽出項目は性別、年齢、基礎疾患、併存症、治療歴、腎機能、その他抗がん薬治療による有害事象などの情報です。

5) 情報の保存・二次利用

この研究に使用した情報は、匿名化した上で、研究終了について報告後 5 年間当院に保存し、新たな医学研究に使用させていただきます。また、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、岩国医療センターのホームページに情報を開示してお知らせします。

カルテデータから抽出し評価する観察研究であり、患者さんの個人情報を抹消した状態で解析します。従って、患者さんの個人情報が外部に漏れる心配はありません。

6) お問い合わせ先

この研究にご質問等がありましたら、下記の連絡先にお尋ね下さい。また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理の方にご了承いただけない場合には研究対象から除外しますので、下記連絡先まで申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

研究責任者：岩国医療センター呼吸器内科 医師 田村 朋季

〒740-8510 山口県岩国市愛宕町 1 丁目 1 番 1 号

TEL 0827-34-1000（代表）